

未来につたえよう  
ふるさと  
**南島原市の文化財** Vol.1



# 原城跡

(国指定史跡 南有馬町)

## 島原の乱

原城は慶長9年(1604)、日野江城の支城として領主有馬晴信により築城されて以降、慶長19年(1614)の有馬直純の日向転封による廢城まで、10年間ほどの機能を果たします。城は有明海に突き出した標高30mほどの丘に築かれており、本丸、二ノ丸、三ノ丸、天草丸、鳩山出丸などにより構成されています。海や自然地形をうまく利用して、防御に大変適した城となっていました。

この原城が廢城から20余年後の「島原の乱」(寛永14年、1637)の舞台となったことは広く知られるところです。時の島原藩主、松倉氏の悪政は苛烈を極め、分不相応な年貢を領民に納めさせ、納められないものに對しては容赦のない拷問や虐殺が行われました。耐えかねた領民は遂に弱冠16歳の天草四郎時貞を総大将として廢城後の原城に籠城するのであります。3万7千人と伝えられる一揆軍は、12万の軍勢を誇る幕府方鎮圧軍

に對し善戦しますが、やがて兵糧攻めにあい、食糧や弾薬も尽きて陥落します。一揆方の犠牲者の数には諸説あり、2万7千とも3万7千とも言われていますが、いずれにせよ多くの人が犠牲となりました。乱後の処理として幕府方は、乱の要因となった松倉氏の悪政を隠蔽するために、島原の乱をキリシタンによる反乱と位置づけています。さて近年の発掘調査により、原城と島原の乱に関する多くの情報が得られています。原城の石垣は森岳城(島原城)築城のために持ち去られたということが通説となっていました。が、実際には現地で破壊され、見えないほどに埋められていたことが判明しています。このほか一揆軍の白骨、身に付けていたと思われる十字架、メダイ、ロザリオや砲弾、銃弾など多くの遺物が出土し、戦いの激しさを伝えています。島原の乱は永らく幕府方の立場からのみ語られてきましたが、調査によりより

やく一揆軍の立場からも見直すことが可能となっています。原城と島原の乱は、争いの悲惨さや宗教弾圧の問題など、現代に通ずる多くの教訓を私たちに残しています。これらを風化させず後世に伝えていくことは、この地に生きる私たちの責務であるように思われます。



# 第1回 南島原市綱引き大会



優勝賞金  
一般の部10万円  
一般男女混合の部5万円

### チーム編成

- ①1チーム監督1名、マネージャー1名、選手8名、交代選手2名、計12名によって編成。ただし、選手が10名に満たない場合は、監督・マネージャーは選手を兼ねることができる。選手が8、9名のチームでも参加可能。
- ②小学生の部、中・高男女混合の部の監督・マネージャーは成人であること。

### 競技方法

- ①決勝戦は3本引き、他は1本引き。予選はリンクリーグ戦、決勝はトーナメント戦とする。ただし、参加チーム数によって競技方法を変更する場合がある。

### 種目及び参加資格

| 小学生の部                                      |
|--------------------------------------------|
| ①小学5・6年生を原則とする。②南島原市内在住、在学の児童。             |
| 中・高男女混合の部                                  |
| ①中・高男女混成(ただし、1回の競技に選手として必ず女子4名以上を含めること。)   |
| ②選手10名の合計体重が600kg以下。(ただし、選手が8、9名の場合は按分する。) |
| ③南島原市内在住、在学の12歳以上の中・高男女。                   |
| 一般男女混合の部                                   |
| ①一般男女混成(ただし、1回の競技に選手として必ず女子4名以上を含めること。)    |
| ②選手10名の合計体重が700kg以下。(ただし、選手が8、9名の場合は按分する。) |
| ③南島原市内在住、在勤の18歳以上の男女。                      |
| 一般の部                                       |
| ①選手10名の合計体重が800kg以下。(ただし、選手が8、9名の場合は按分する。) |
| ②南島原市内在住、在勤の18歳以上の男女。                      |

### お問い合わせ

**南島原市綱引き実行委員会事務局** (南島原市教育委員会生涯学習課内)

〒859-2412 南島原市南有馬町乙1023番地 TEL050-3381-5082 FAX0957-85-2767

※南島原市のホームページで要項・申込み用紙がダウンロードできます。

ホームページアドレス <http://www.city.minamishimabara.lg.jp/>

日時 **2007年2/11日**  
午前9時30分~

場所 **南島原市深江体育館**

南島原市の誕生に伴い、綱引き大会を南島原市のビッグイベントと位置付け、綱引き大会をとおして市民の親睦や融和を図ります。また、地域連帯感の醸成と併せて体力の保持・増進を目的としています。

### 参加料

- ①小学生の部……………無 料
- ②中・高男女混合の部…無 料
- ③一般男女混合の部……3,000円/1チーム
- ④一般の部……5,000円/1チーム

### 申込方法

期 限…平成18年11月30日(木) ※締め切り厳守  
申込先…**南島原市教育委員会各地域事務所**  
参加料の支払い…参加料は申し込み時に納めてください。  
申込書…南島原市教育委員会各地域事務所および南島原市のホームページでダウンロードできます。

### 組み合わせ抽選会およびルール講習会

組み合わせ抽選会は**12月11日(月)午後8時から**南島原市南有馬体育館で実施しますので、各チームの代表者は必ず出席願います。また、同日に綱引きのルール等の講習会も実施します。

## 南島原市綱引きナンバー1決定戦!!

### スポーツボランティアを随時募集しています

南島原市教育委員会では、各種大会やスポーツ教室で、企画・運営等で協力していただけるスポーツボランティアを随時募集しています。興味がある人は南島原市教育委員会にお尋ねください。

主 催 **南島原市綱引き実行委員会**

共 催 **南島原市・南島原市教育委員会**